

三条市子ども・若者総合サポートシステム
平成 28 年度活動実績・平成 29 年度活動計画
【 虐 待 防 止 部 会 】

《平成 28 年度活動実績》

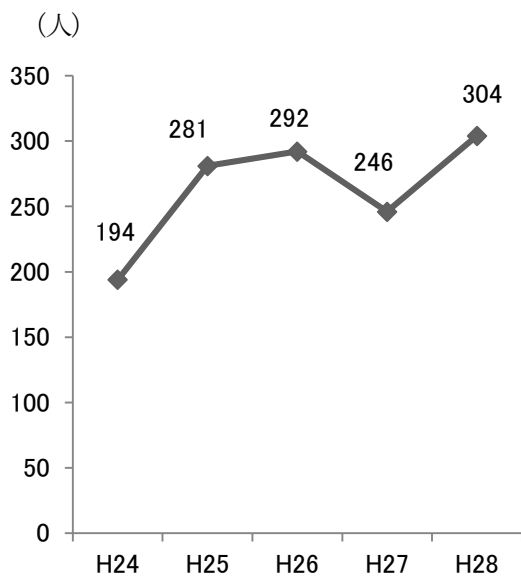
1 虐待防止部会 対象者の把握状況と対応

(1) 虐待管理件数（平成 29 年 3 月末現在）

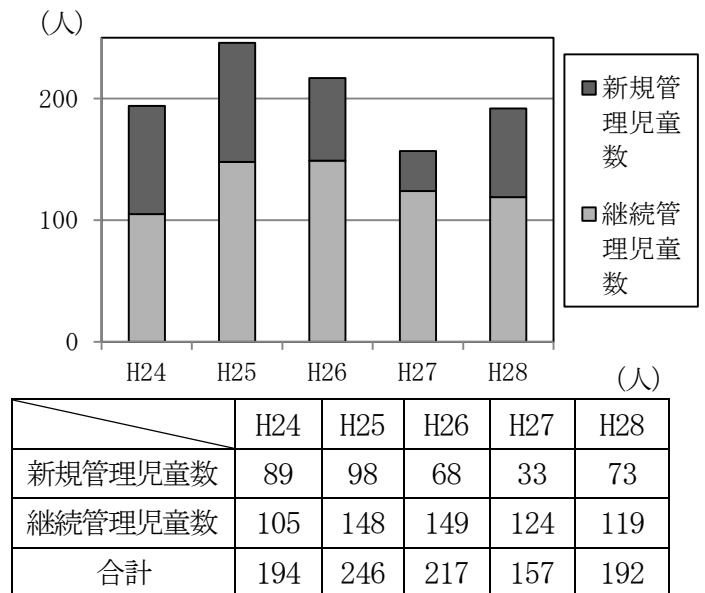
105 人（うち特定妊婦 1 人）

(2) 子どもの虐待（疑い含む）に関する相談状況

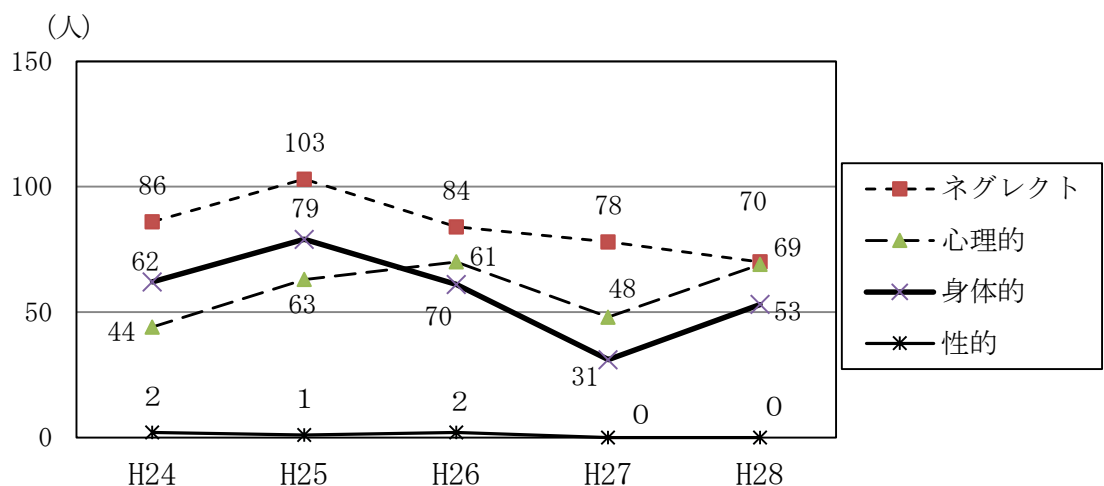
ア 相談対応実人数の推移
（虐待管理児童含む）



イ 年間虐待管理児童数の推移

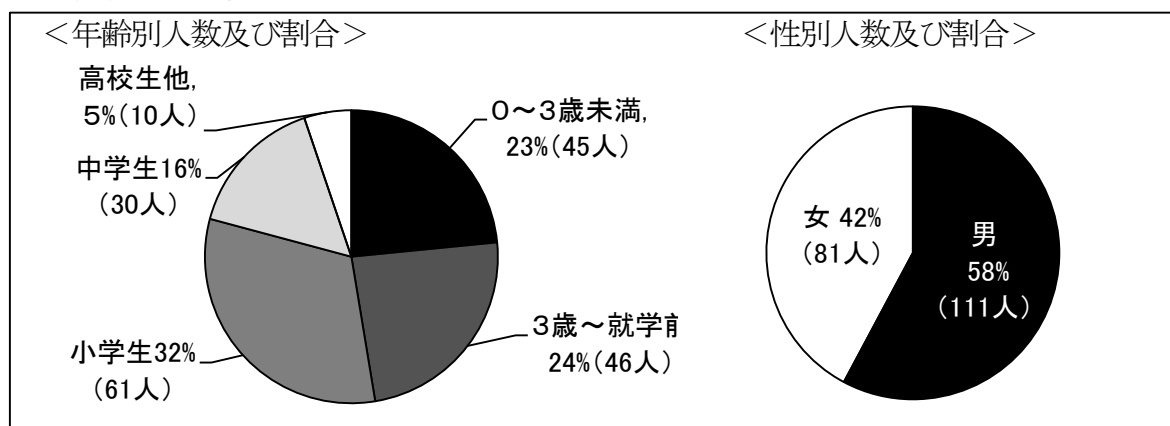


ウ 種類別内訳の推移

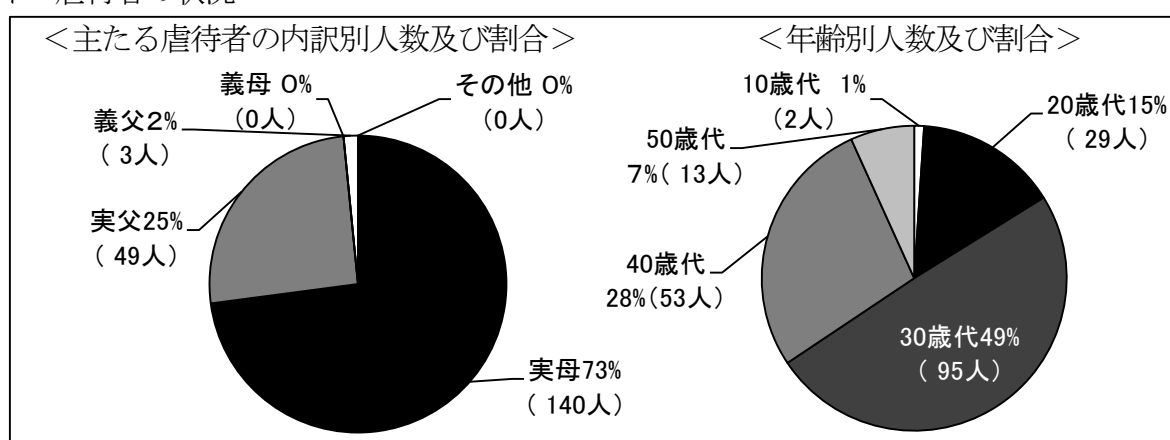


(3) 平成 28 年度 被虐待児及び虐待者の状況

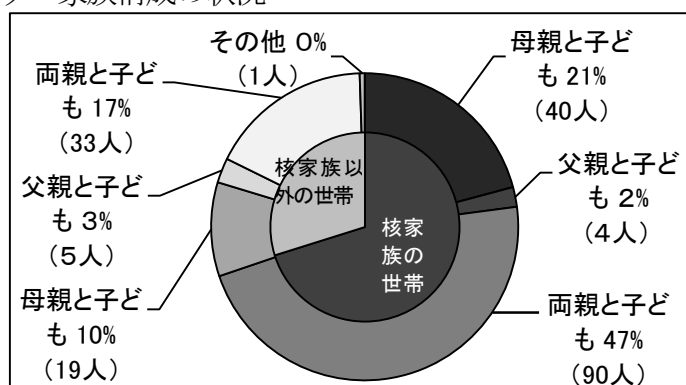
ア 被虐待児の状況



イ 虐待者の状況



ウ 家族構成の状況



エ 受付経路別

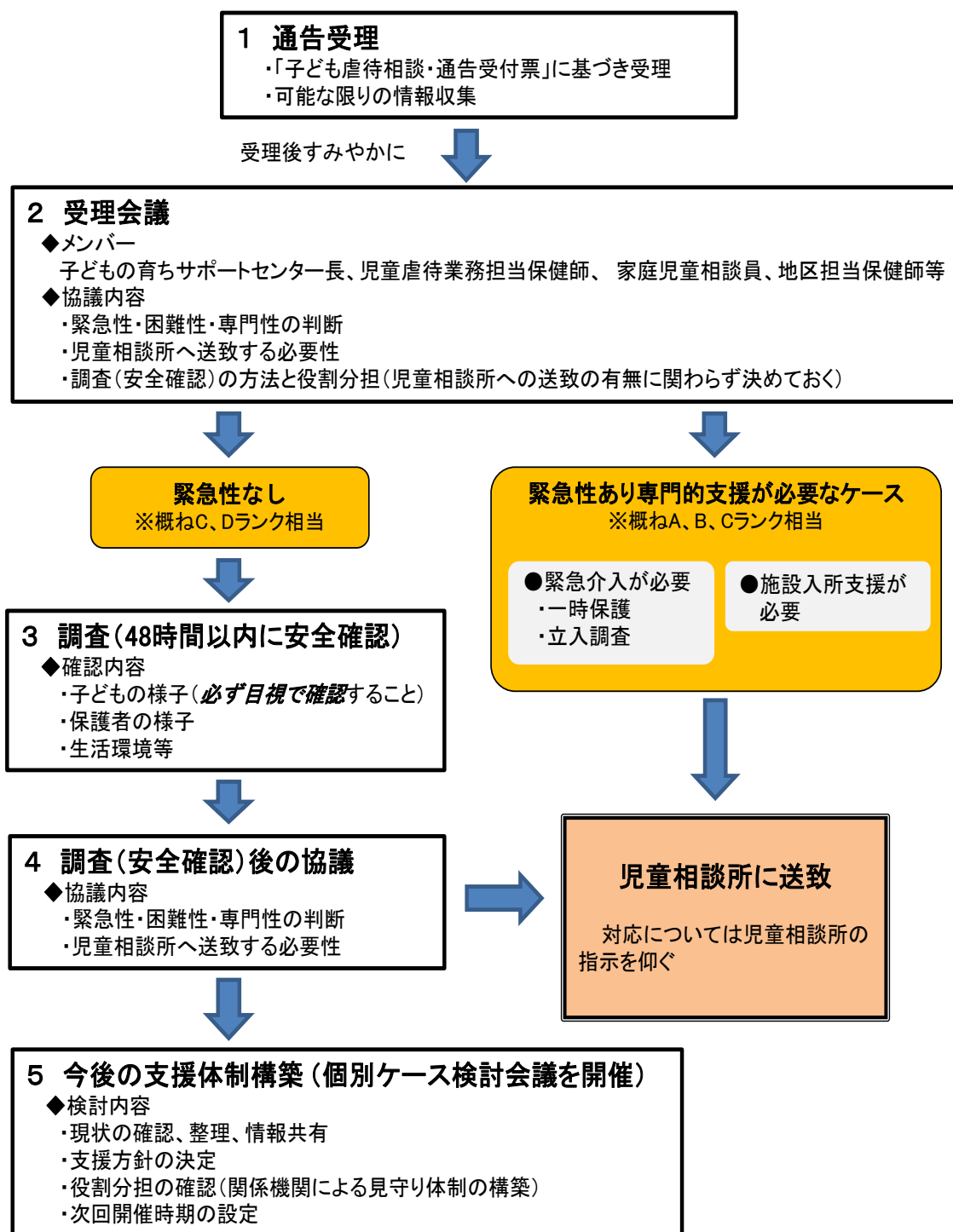
	家族親戚	近隣知人	保育所(園)・幼稚園	小・中学校	福祉事務所	児童相談所	警察	保健所	医療機関	その他	計
被相談者(人)	25	5	30	42	24	24	6	0	7	29	192
割合(%)	13	3	16	22	12	12	3	0	4	15	100

オ 一時保護人数（緊急の保護が必要な子どもを児童相談所が一時的に保護すること）

	H24	H25	H26	H27	H28
延人数(人)	19	15	21	17	14
実人数(人)	15	14	16	10	10

(4) 受理後の対応

三条市児童虐待対応フローチャート



※三条市重症度判定区分

A(生命の危機) B(重度) C(中度) D(軽度)

参考資料: 市町村子ども虐待対応ガイドライン(新潟県)

2 虐待防止部会 会議開催状況

会議名	回	月 日	場 所	内 容 等	参加機関数
実務者会議	第1回	7月26日	三条市役所 栄 庁 舎	H27 年度活動実績報 告、H28 年度活動計画、 関係機関における課 題の共有	19 機関
実務者会議 (ケース進行管理検 討会議)	第1回	6月 9日	三条市役所 栄 庁 舎	虐待管理児童等の情 報共有及び重症度判 定、支援方針の確認	11 機関
	第2回	9月 6日			10 機関
	第3回	12月 7日			10 機関
	第4回	2月 28日			10 機関
個別ケース検討 会議 (児童実人数)	62回 (51人)	随時開催		情報共有、支援体制の 構築、支援の役割分担	

3 啓発活動

(1) 児童虐待防止推進月間において啓発活動を実施

ア 市役所職員によるオレンジリボンの着用と窓口カウンターに卓上型のぼり旗を設置

イ 国や県からのポスター、チラシ、カードなどを活用し市民に啓発

ウ 燕三条FM「インフォメーション」にて虐待防止を啓発

(2) 年度当初に保育所（園）・学校の実務担当者に対して、児童虐待対応について周知

4 研修会

月 日	場 所	内 容 等	参加人数
11月28日	三条市役所 栄庁舎	講義及びグループワーク 「児童虐待の早期発見、早期対応について」 ～事例を通して観察の視点と対応方法の実際を学ぶ～ 講師 新潟県中央児童相談所 主任 木村 吉秀 氏	56人

5 その他の関係事業

(1) 子育て講座

ア B P講座 (Baby Program「赤ちゃんがきた!」)

回	実施時期	場 所	内容等	参加人数
第1回	5月～6月	すまいるランド	子育ての悩みなどを参加者同士で話し合い、各自の子育てに役立てるとともに、仲間づくりにつなげる。	9人
第2回	8月～9月	すまいるランド		15人
第3回	11月～12月	あそぼって		14人
第4回	2月～3月	すまいるランド		11人
合計				49人

イ NP講座（Nobody's Perfect～完璧な親なんていない～）

回	実施時期	場 所	内容等	参加人数
第1回	5月～9月	三条市役所栄庁舎	赤ちゃんのいる生活や接し方などに関するDVDやテキストを使いながら、参加者同士で話し合い、各自の子育てに役立てるとともに、仲間づくりつなげる。	10人
第2回	6月～8月	保内保育所子育て支援センター		10人
第3回	8月～9月	あそぼって		8人
第4回	10月～11月	すまいるランド		10人
第5回	11月～12月	福祉センター		6人
第6回	2月～3月	三条市役所栄庁舎		13人
合計				57人

(2) 乳児全戸訪問（こんにちは赤ちゃん）事業

事業名	実施時期	内容等	訪問人数
産婦・乳児訪問事業	通年	生後2か月以内に助産師が訪問し、乳児の身体測定、産婦の血圧測定、育児相談等を行う。	産婦 556人 乳児 563人
こんにちは赤ちゃん訪問事業		産婦・乳児訪問指導を希望しない保護者に対し、生後4か月以内に看護師等が訪問し、子育てに関する相談等を行う。	104人

(3) 養育支援訪問事業

実施時期	内容等	訪問人数
通年	支援が必要な妊婦及び養育者に助産師が訪問し、子育てに関する相談支援を行う。	11人

(4) 健康推進員による乳児健診等の案内配布

健診名	実施時期	内容等	訪問件数
3か月児健診	通年	健康推進員が家庭訪問し、3か月児健診と10か月児健康相談会の案内を配布し、孤立化防止など子育て支援を行う。	456件
10か月児健康相談会			465件

6 成果、課題等

成果	課題等
ケース進行管理検討会議について、平成 27 年度に見直した児童虐待の重症度判定表による判定及び支援方針の明確化が定着したとともに、各関係機関との役割分担や連携など、現状に即したより具体的な支援方法の検討を行うことができ、適切な支援につながった。	保護者の育児能力の問題や子どもの問題行動、面前 DV など、処遇困難な事例が増えてきていることから、子どもの所属機関や医療機関、警察、司法関係機関など、あらゆる関係機関との連携を密に行い、対応する必要がある。

《平成 29 年度活動計画》

1 会議開催予定

会議名	回	月	場 所	内 容 等
実務者会議	第1回	7月26日	三条市役所 栄庁舎	H28 年度活動実績報告、H29 年度活動計画、関係機関における課題の共有
実務者会議 (ケース進行管理検討会議)	第1回	6月29日	三条市役所 栄庁舎	虐待管理児童等の情報共有及び重症度判定、支援方針の確認
	第2回	9月29日		
	第3回	12月22日		
	第4回	3月2日		
個別ケース検討会議	随時開催			情報共有、支援体制の構築、支援の役割分担

2 啓発活動

- (1) 児童虐待防止推進月間において啓発活動を実施
 - ア 市役所職員によるオレンジリボンの着用と窓口カウンターに卓上型のぼり旗を設置
 - イ 国や県からのポスター、チラシ、カードなどを活用し市民に啓発
 - ウ 燕三条FM「インフォメーション」にて虐待防止を啓発
- (2) 年度当初に保育所（園）・学校の実務担当者に対して、児童虐待対応について周知

3 研修会

月 日	場 所	内 容 等	参加 予定人数
未定	未定	児童虐待の早期発見・対応から、その後の支援・見守りについての事例検討及び演習を通して資質の向上を図る。	未定

4 その他の関係事業

- (1) 子育て講座
 - ア B P 講座 (baby Program「赤ちゃんがきた!」) 全 4 コースを 5 回実施
 - イ N P 講座 (Nobody's Perfect～完璧な親なんていない～) 全 6 コースを 5 回実施
- (2) 乳児全戸訪問（こんにちは赤ちゃん）事業を実施
- (3) 養育支援訪問事業を実施
- (4) 健康推進員による乳児健診等の案内配布を実施